

増え続ける
増える → 増える

価値の重さ

ポストファミリー

コンクリート 50年経たず → 改善前提

ビルと壊れ前

XもYもみずけない

コスト

再開コスト

1~2分を話せるように圧縮して話

同じように合めたい
節の経路の強み

どうした? どうした?
→ 来たのか?

自分オナレ

合理的か?

製作替えるのは前提
→ その上で更に可変性

資料をいじり 内容少なくて
思い 伝わり手短

リワーク前提
家づくり

付随
地震、火災

目的、業 → 建の理由

壊れも良いの概念

壊れかたがわる → 効率的に壊す

Life span 長さ 寿命

地震的リリ

A B
壊れかたがわる → 復旧に
使える

空にたががる空間

→ 1~4に災害に強

×11.11

減の方向

ワークスタイルの変化

家づくりのスタイルは変わりました?

無駄を省く → スペース

空家問題 → 再利用可能

17年 → 10年

家づくりのリノベーション 宇宙ステーション

又入

核

in インテ

核

重要性

ユニット化

可変性

仮設住宅

2020年

組み合わせ
家族に合わせる

ユニット化

住人の選択

1111

モジュール: 住人のワークスタイル

利用

循環

柔軟性

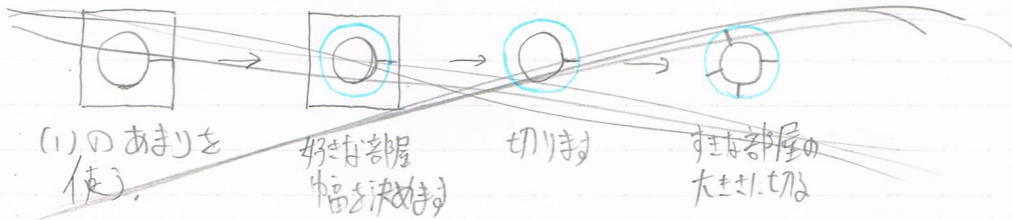
制限

住人の選択

住人の選択

部屋④

作り方

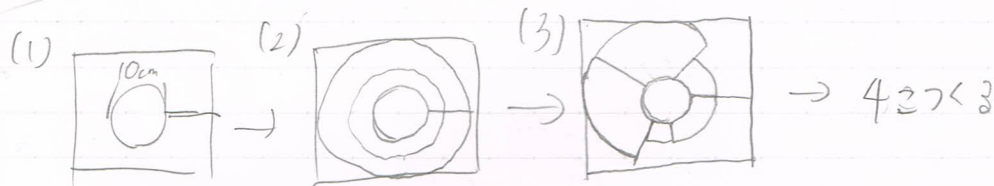


(1)のあたりを
使う。

好きな部屋
幅を決めて

切り封

好きな部屋の
大きさに切る



(1)、(2)のあたりを
使う。

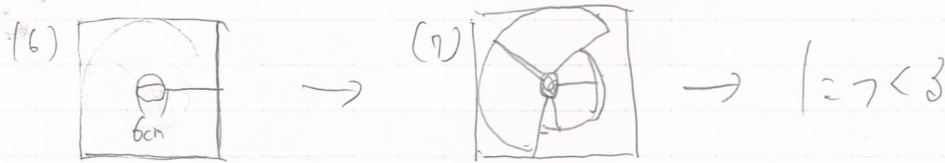
好きな部屋の
大きさを決めておく

部屋あり



(4)のあたりを
使う

上の(3)と同じ
位置できり取る

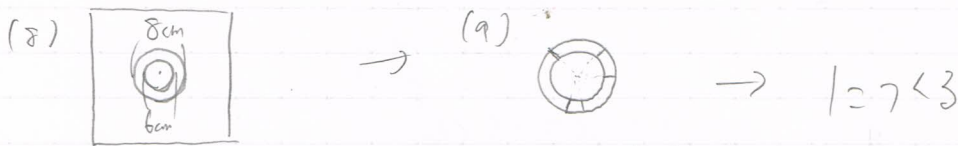


新しい板を使う。

(1)から半径2cm減らす円作る

(20回)という直径6cm
半径3cm とする

(3)、(5)と同じ
位置できり取る



内側 $r=3$ 、(6)と一緒に

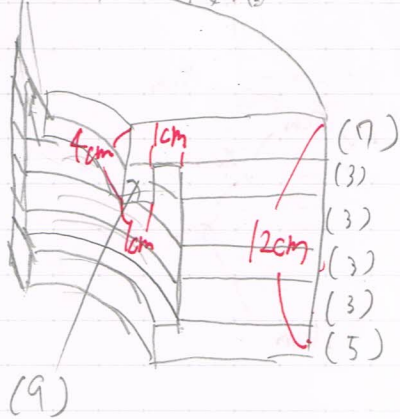
外側 $r=4$ (幅/cm固定)

のドーナツ型を作る

(3)、(5)、(7)
と同じ位置で
きり取る

(6) → {(9) (3)} → (3) → (3) → (3) → (5)

の川原で接着



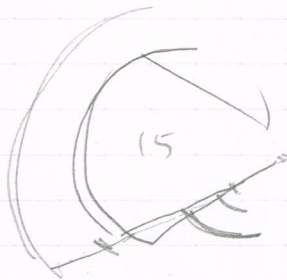
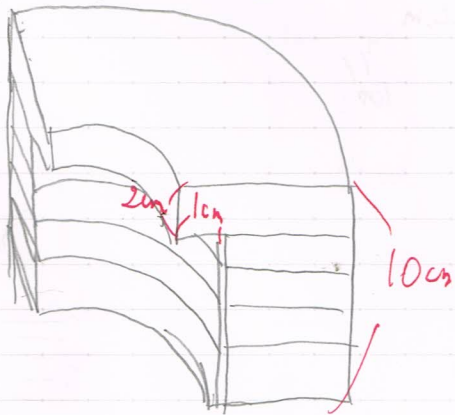
部屋①

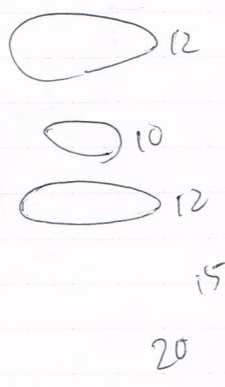
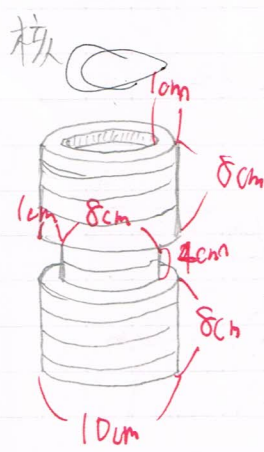
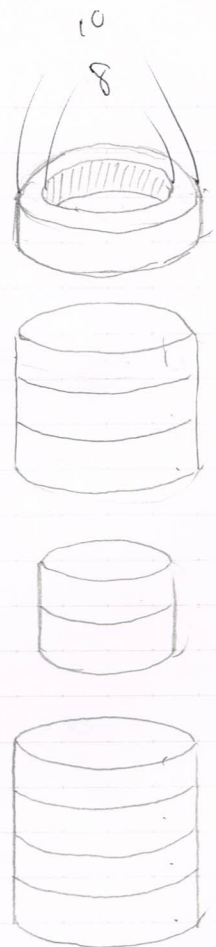
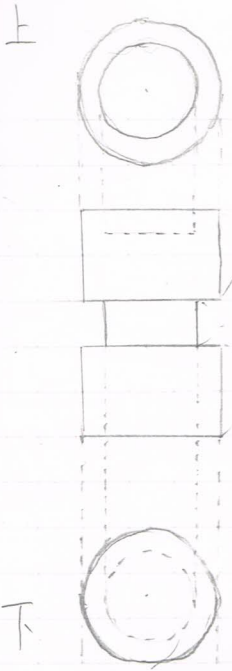
部屋①と同じ判目で

(3) を 4コ

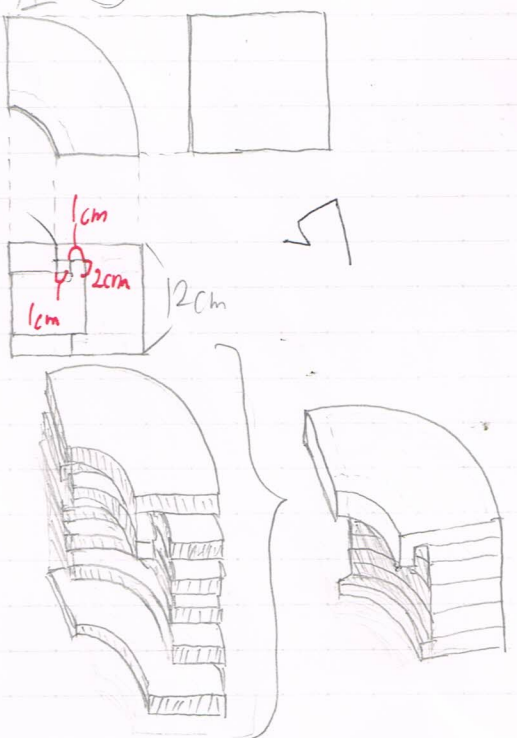
(5) を 1 = 7 < 3

(3) → (3) → (3) → (3) を組み立てる

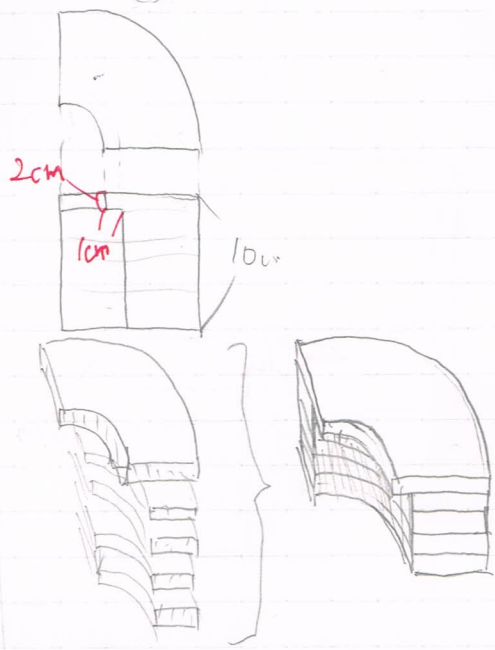




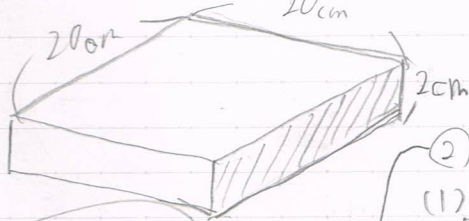
部屋 (上)



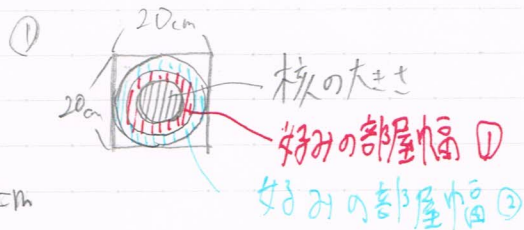
部屋 (下)



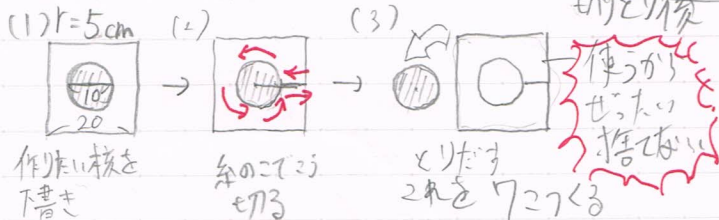
木材で作る



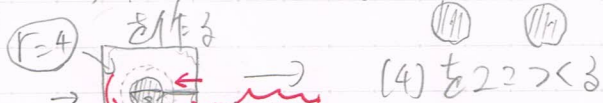
11枚



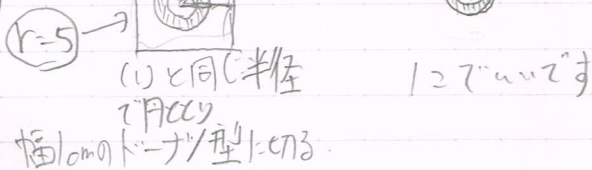
② 核のつくり方



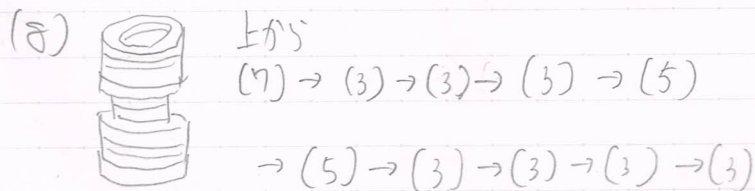
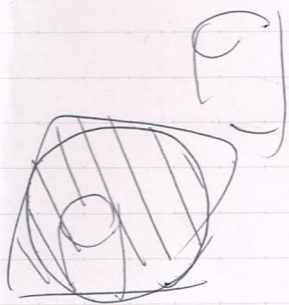
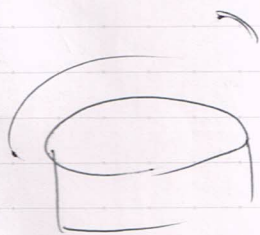
(4) 1cm小さい円 (5)



(6) (7)

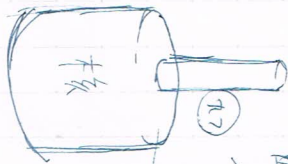
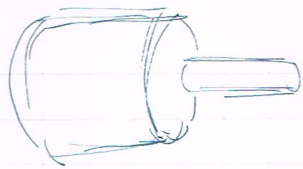


①に合う円をうまく切り取るようにしよう

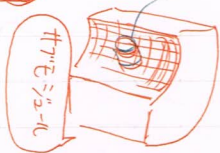
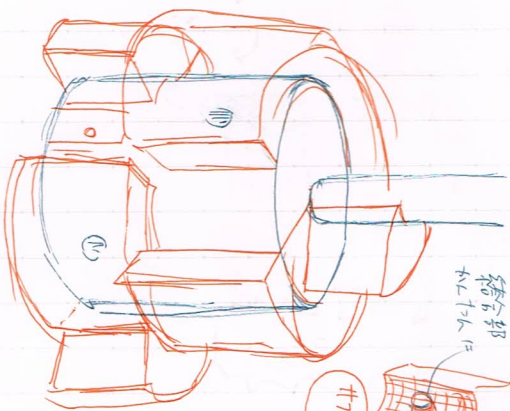


の順に組み





これは右が図17



検合部
カメラ

カメラレンズ

